



ニュースレター

第48号 平成29年3月25日

～平成28年度の活動が無事に終了～



仙台市立七北田小学校 神谷未穂さん：ヴァイオリン、高橋麻子さん：ピアノ

28年度最後の活動が2月20日（月）目黒区立油面小学校で行われました。今年度は36校の子ども達に音楽を届けることができました。皆さまのご支援に心から感謝申し上げます。

今回のニュースレターは前号の中学生の感想文に引き続き、小学生の快活な感想文をご紹介します。先生のコメントが添えられている学校もあります。素敵なやり取りもご覧ください。



目黒区立油面小学校
川田知子さん：ヴァイオリン
須関裕子さん：ピアノ

【小4年生】 チェロがこんなにでかくて、こんなにすばらしいのは初めて分かりました（あたりまえだけどね！）このことを心にしまっておいて、音楽の授業をちゃんと受けたいです。

【小5年生】 僕は、ヴァイオリンとピアノが楽器の中で大好きで、ずっと楽しみにしていました。生で聴いてみるととてもきれいな音色で、とても素敵でした。目をつぶって聴いていると場所や物語が浮かんできました。

【小6年生】 とても迫力があって、2人の奏でる一つ一つの音からできている世界観がとても繊細で、カッコイイと思いました。

【小4年生】 ピアノとチェロの達人の演奏を聴いた。ピアニストは全身を使って弾いていました。疲れないのかなと思いました。

【先生】 ピアノは手だけでなく全身を使わないといい音が出ないのかもしれないね

【小4年生】 チェロとピアノの演奏を聴いていて、これからはもっとピアノの練習をして上手になりたいと思いました。

【先生】 ピアノが好きという事が大事って言っていたね。嫌いになることなく頑張って！

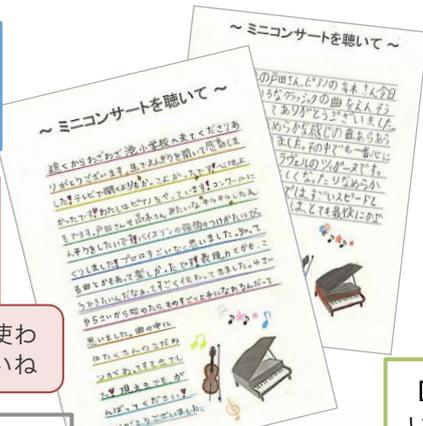
【小3年生】 体調くずしそうなぐらいすごかった！！！！！！

【小4年生】 ピアノとチェロがおしゃべりしている感じでした。

【先生】 20本の指が自由自在に動いていたよね！

【小4年生】 キーン、僕の心にチェロの音が響いた。すごいと僕は心の中で叫んだ。チェロとピアノの合奏は勢いがすごくびっくりしたままだった。音楽は勢いと、きれいな音の2つがあると僕は思った。

【先生】 リズムの良い文章です！



●『音楽は子ども達と学校を落ち着かせる。クラスの雰囲気も良くなる』・・・ある小学校の校長先生の言葉です。この学校では、毎週月曜日の朝会で、全校児童で合唱する活動を行なっているそうです。

●最後に、演奏家からのメッセージをご紹介します。

『子ども達がお礼に歌ってくれる合唱の響きの純粋さには心を打たれます。世界様々な場所と人前で演奏することに疲れた時でもこのような純粋な感性の前で演奏をする事で、自分が小学生の頃、同級生の前で演奏したのと同じくらい、今でも音楽に純粋な情熱を持っていることが確認できます。自分自身がこのような演奏の場から得ることはとても多いのです。』（抜粋）

●お知らせ●

●平成29年度通常総会の開催が決定しました。 5月27日（土）15時から 会場：ムジク・ピアフォーヌ [目黒区駒場]
ミニコンサート 出演：ヴァイオリン 漆原啓子さん・漆原朝子さん ご姉妹

●この度、子どもに音楽を のホームページをリニューアルしました。今後ともよろしくお願いたします。